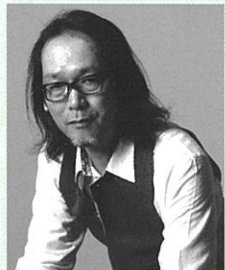


小説家・小路幸也さんを迎え、小説創作のワークショップを開催！
物語を書くことに挑戦してみたい中・高生のために、
物語作りをコーチしてくれます。
動画視聴(プログラムA)のみの受講もOK。
この夏、文学に挑戦してみませんか？



講師—小路幸也(しょうじ・ゆきや)氏(小説家)

1961年旭川市生れ、江別市在住。学生時代は仲間とバンドを組む。24歳で札幌の広告会社へ就職し、ライター、エディター、プランナーとして勤務。その後、フリーになり、シナリオライターとしてゲーム制作に参加。2002年、『空を見上げる古い歌を口ずさむ』で講談社メフィスト賞を受賞し、作家デビュー。著書は『東京バンドワゴン』シリーズ(集英社)など多数。文庫化も含めると200冊以上にのぼる。2025年4月、シリーズ第20弾となる『ザ・ネバーエンディング・ストーリー 東京バンドワゴン』(集英社)刊行。個性的なキャラクターや温かみのあるストーリーが人気。

中・高生のための創作講座 2025 @北海道立文学館

プログラムA 動画視聴 参加無料

物語をつくってみよう! 小説家による創作講座

プロの小説家が物語の作り方を動画(YouTube配信)でやさしく解説します。

I「小説の書き方・基本」(30分程度)

II「小説の考え方・基本」(30分程度)

※内容は2023・24年度と同じものになります。

- 配信期間——7月1日(火)～8月31日(日)
- 対象——北海道在住の中学生・高校生。要申し込み(先着50名)
- 申込——7月1日(火)から受付開始。

右のQRコード先の申し込みフォームで受付。申し込みフォームへは
当館HPからもアクセスできます。

申し込みフォーム→



プログラムB 添削講座 参加無料

書いたものを小説のプロに読んでもらおう!

参加者は自分で書いた作品、又は物語の設定を事前に提出します。参加者みんなで共有して、添削講座日に講師から講評・アドバイスを受けます。後日、講評つきの「作品集」を作成しお送りします。

- 1 申込——7月1日(火)～30日(水)、電話(011-511-7655)、メール(bungaku@h-bungaku.or.jp)、または上記のQRコード先の申し込みフォームで受付。
(北海道在住の中学生・高校生が対象。先着15名、うち5名までオンラインでも参加可。)
★メールの場合、件名に「文学道場プログラムB申込」と書き、本文に名前(ふりがな)、住所、電話番号、学校名、学年、参加希望形態(対面かオンラインか)を書いて下さい。折り返し担当より確認のメールをお送りします。
- 2 事前準備——①プログラムAの動画「物語をつくってみよう!」を視聴する。
(視聴のためのURLをこちらからお伝えします。)
②7月30日(水)までに作品、又は物語の設定を文学館まで送る。(テキストデータ、手書きのどちらでも可。)
・作品：途中で可。ただし最低でも1600字(40字×40行。400字詰原稿用紙で4枚)以上。
・物語の設定：その場合、あらずしも同時提出。設定の書き方は配信動画を参照ください。
- 3 添削講座日——8月8日(金)13:00～16:00 北海道立文学館(札幌市中央区中島公園1番4号)講堂にて
(ご自身で通信機器等を準備できる方はオンライン(ZOOM)でも参加可能。申込時にその旨お伝えください。)
- 4 作品掲載——参加者の作品を掲載した「作品集」を作成し、お送りします。

中島公園

Hokkaido Museum of Literature
北海道立文学館

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-4

TEL.011-511-7655

メール: bungaku@h-bungaku.or.jp

https://www.h-bungaku.or.jp/



ホームページ